



一般社団法人 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会 東京都地方部会 第246回学術講演会

担 当

JCHO東京新宿メディカルセンター 耳鼻咽喉科
主任部長 月館 利治
〒162-8543 東京都新宿区津久戸町 5-1
TEL 03-3269-8111(代表) FAX 03-5261-4738(直通)

日 時

令和7年3月8日(土) 14:00~16:00

発表時間

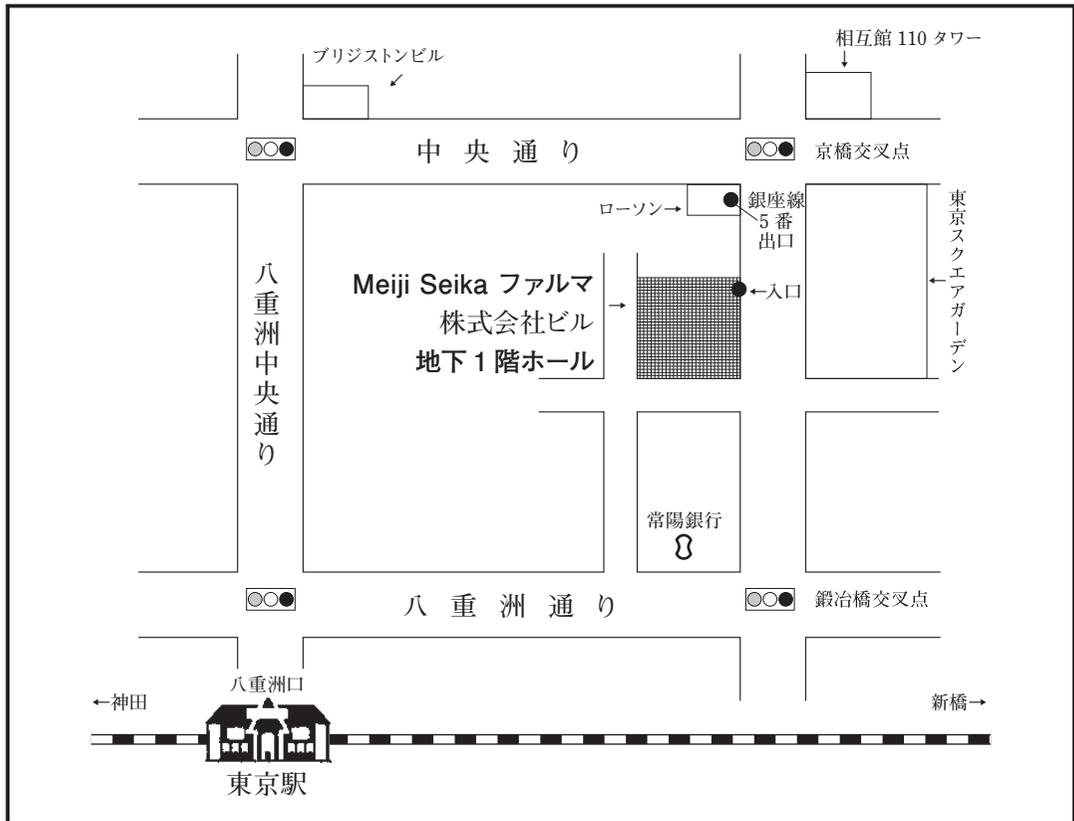
口演7分、質疑応答3分

会 場

Meiji Seika ファルマ株式会社ビル 地下1階ホール
東京都中央区京橋2-4-16
TEL 03-3273-6030

交 通

JR 東京駅下車 徒歩5分 (八重洲中央口)
東京メトロ地下鉄銀座線 京橋駅下車 (5番出口) 徒歩3分



ご出席の演者およびご出席される会員の皆様には下記のご協力をお願いいたします。

*検温で37.5度以上の発熱がある方はご入場をご遠慮いただきます。

*入場時の手指の消毒にご協力をお願いいたします。

一般演題

開会の言葉

(14:00～14:05)

月舘 利治

(JCHO東京新宿メディカルセンター 耳鼻咽喉科)

第一部

耳科学・鼻科学 (14:05～14:55)

座長：石井 正則 (JCHO東京新宿メディカルセンター)

1. 耳管通気により頸部・縦隔気腫を生じた1例

○津久井菜月、月舘 利治、中島 隆博、野坂 瞳、石井 正則

JCHO 東京新宿メディカルセンター 耳鼻咽喉科

2. 左側頭葉・頭頂葉の広範な梗塞により聴覚理解の障害を呈した語義失語の1例

—15年間の経過で明らかになった言語機能の回復と非回復との神経心理学的比較—

○穉吉 亮平¹⁾²⁾、進藤美津子³⁾、加我 君孝¹⁾⁴⁾

1) 国立病院機構 東京医療センター 臨床研究(感覚器)センター

2) 獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科

3) 昭和女子大学 人間社会学部 福祉社会学科

4) 神尾記念病院

3. 両側迷路無形成(Michel型)児の1例～平衡機能と運動発達の20年のフォローアップ～

○加我 君孝¹⁾²⁾、松田 信作¹⁾³⁾、竹腰 英樹¹⁾⁴⁾

1) 国立病院機構東京医療センター・臨床研究(感覚器)センター

2) 神尾記念病院

3) 東京大学耳鼻咽喉科頭頸部外科

4) 東京ロンフェルメ耳鼻いんこう科

4. 両側同時性顔面神経麻痺を発症した伝染性単核球症の1例

○岩村 均

東京都立多摩総合医療センター 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

5. 嗅裂癒着を伴う感冒後嗅覚障害に対して内視鏡下鼻副鼻腔手術を試みた一例

○奥澤 奈緒、洲崎 勲夫、水吉 朋美、大谷友里恵、木島 由葵、手口 裕奈、

嶋根 俊和

昭和大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科学講座

第二部

頭頸部腫瘍・嚥下・異物（15:05～15:55）

座長：中島 隆博（JCHO東京新宿メディカルセンター）

6. 下咽頭癌、食道癌の重複癌に対して導入化学療法、咽頭食道同時化学放射線治療を施行した2例

○島田 顕央、竹下 直宏、福里壮一郎、佐久間信行、阿久津泰伴、森下 洋平、西谷友樹雄、長岡 真人

東京慈恵会医科大学付属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科

7. 頸部巨大脂肪腫の1例

○船橋 一太、佐伯 美咲、山崎慎太郎、中山 潤、竹村 彩香、木村 亮平、加藤 雄仁、志村 英二

東京慈恵会医科大学第三病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科

8. 外耳道多形腺腫の1例

○佐伯 美咲¹⁾、加藤 雄仁¹⁾、船橋 一太¹⁾、山崎慎太郎¹⁾、中山 潤¹⁾、竹村 彩香¹⁾、木村 亮平¹⁾、志村 英二¹⁾、山本 和央²⁾

1) 東京慈恵会医科大学附属第三病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科

2) 東京慈恵会医科大学附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科

9. 美容目的にボトックスを頸部乱用注射し重篤な嚥下障害、呼吸苦を生じた症例

○白取 竣、山口 航

東京臨海病院 耳鼻咽喉科

10. 中咽頭粘膜下金属片異物症例

○羽生 昇、富永 健裕、石川 雄惟、高原 美希

国家公務員共済組合連合会 立川病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

閉会の言葉

(15:55～16:00)

月舘 利治

(JCHO東京新宿メディカルセンター 耳鼻咽喉科)

次回 第247回学術講演会 予告

日 時 令和7年6月7日(土) PM2:00～(予定)
会 場 ホテル東京ガーデンパレス
担 当 中央ブロック

第248回学術講演会演題募集

日 時 令和7年7月12日(土) PM2:00～(予定)
会 場 Meiji Seika ファルマ株式会社 地下1階ホール
担 当 日本医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科
演題募集 一般演題
締 切 日 令和7年6月9日(月) 必着
申 込 先 E-mail: naoko-sakuma@nms.ac.jp FAX: 03-5814-6828
日本医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科 佐久間直子 宛
*申し込みは上記メールアドレス宛にお願いいたします。
申し込み時に演題、演者、共同演者、所属、抄録(200字以内)を記して下さい。
*E-mailでのお申し込みに差し支えのある方は担当大学へFAXでお願いいたします。

東京都地方部会例会学術講演会の発表と地方部会誌掲載に関するお知らせ 学術講演会の発表について

1. 演題は全てE-mail(アドレスはその時の担当大学・病院)で申し込み、200字の抄録をつけてください(E-mailで申し込みができない方は担当施設へ御連絡ください)。
2. 発表はすべてPCにて行なっていただきます。
3. 演者の方は、該当群30分前までに演者受付に、USBメモリーに保存したデータをご提出下さい(ご持参のUSBメモリーには発表データのみ入れておいて下さい。CD-RやDVD-Rは使用できません。一部はバックアップ用もご用意下さい)。学会で準備したWindowsコンピュータにファイルをコピーさせていただき、液晶プロジェクターにて投影いたします。
4. 「Windows版PowerPoint 2013-2019」で作動確認したファイルをご用意ください。Mac使用の方はWindowsファイルに変換して、各自事前に文字ずれ/文字化けなどの有無を確認してからご持参ください。

学術講演会での動画使用について

1. Windows版のMedia Playerで作動する形式をお使いください。
2. 動画ファイルには拡張子を必ず付けてください。
3. 実際に使用した際のリンク切れにご注意ください。メディアにコピーした後、作製したPC以外のPCで動作確認することにより解決できます。
4. 受付可能な記録媒体はUSBフラッシュメモリーのみとさせていただきます。データの容量は100MB(総量)までとさせていただきます。
5. 不測の事態に備えて、発表ファイルの入ったご自身のPCをご持参ください。
6. 演者が登壇後にPCオペレーターが発表スライドの最初のページを表示します。演者はスライドを確認し、USBキーボード・マウスを各自で操作してください。
7. 動画使用の際は、演題申込み時に抄録に記載をお願いします。

地方部会誌への掲載について

1. 演題名、演者名、所属施設名および抄録は地方部会誌に掲載します。質疑応答内容は掲載しません。
2. 総会の講演については演題名、演者名、所属施設名のみ掲載します。